

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労支援A型事業所 JOY QUEST	事業所番号	2714102650
住所	大阪府大阪市北区同心1-1-26	管理者名	滝本 由佳
電話番号	06-6467-4891	年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

- 活動名：きたまるしえ・場所：大阪市北区扇町2丁目1-27・日時：R7年4月17日
- 活動名：きたまるしえ・場所：大阪市北区扇町2丁目1-27・日時：R7年7月8日
- 活動名：きたまるしえ・場所：大阪市北区扇町2丁目1-27・日時：R7年10月7日
- 活動名：きたまるしえ・場所：大阪市北区扇町2丁目1-27・日時：R7年12月2日
- 人数：3～5名
- 作業内容：展示販売、受付、接客、会計業務



① 地域連携活動の狙い

本事業所では、地域との連携を図る取り組みとして、市役所において年4回開催されるマルシェでの販売活動に参加している。本活動は、利用者が地域の中で販売業務に携わる機会を持つことで、接客、金銭の受け渡し、商品管理等の就労に必要な基礎的な経験を積むことを目的としている。あわせて、地域の公共の場において活動を行うことで、利用者の社会参加を促進するとともに、地域との継続的な関係づくりにつなげることを狙いとしている。

② 地域にとってのメリット

本活動を通じて、地域においては以下のようなメリットがある。市役所で開催されるマルシェの運営において、多様な出店者が参加することで、来庁者や地域住民にとっての利便性・販物の創出につながる。障害のある方々が地域の公共の場で働く姿を知る機会となり、障害理解の促進につながる。

地域と福祉事業所との連携を継続するきっかけとなる

③ 対象者（障害のある方々）にとってのメリット

マルシェでの販売活動を通じて、利用者には以下のようなメリットがある。実際の販売業務を通じて、接客対応や金銭管理等の実践的な就労経験を得ることができる。地域住民や来庁者と関わることで、コミュニケーションの経験を積むことができる。公共の場での活動を経験することで、就労に対する意識や意欲の向上につながる。地域の一員として活動する機会を持つことができる。

実施した結果

市役所で開催される年4回のマルシェにおいて、利用者が販売業務に参加し、接客や商品の受け渡し等を行った。大きなトラブル等はなく、職員の見守りのもと、安全に実施することができた。得られた効果

販売活動を通じて、利用者が接客対応や金銭の取り扱い等の実践的な経験を積む機会となった。また、地域住民や来庁者と関わることで、地域の中で活動する経験を得ることができた。

課題点

利用者の障害特性や経験の差により、業務内容や対応にばらつきが見られた。

今後は、事前説明や役割分担をより明確に行い、

利用者が安心して参加できるよう支援体制の工夫が必要である。

連携先の企業等の意見または評価

<連携先の企業などの意見・評価>

こちらに記載ください

いつも積極的に即売会や定例会議に参加しておられ、自主製品も工夫して販売されていると思います。

今後も地域のイベント等に、参加・協力していただき、地域福祉の活性化・利用者の表現できる場につながるよう共に頑張っていけたらと思います。

連携先企業名	NPO法人 北区精神障害者福祉を進める薔薇の会	担当者名	荒河 勇樹
--------	-------------------------	------	-------